

授業科目 患者教育学演習

【担当教員名】 栗原 弥生		対象学年	3	対象学科	看護
		開講時期	前期	必修・選択	選択
		単位数	1	時間数	30
【概要・一般目標：GI0】 対象の健康レベルを把握し、健康状態を維持し向上するための意欲や施行するための障害を見極め、効果的な教育を行うための基本的な看護技術を習得する。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. ヘルスケアの一環としての患者教育の概念を理解する。 2. 患者の成長発達、健康レベルから効果的な教育方法を選択する必要性がわかる 3. 患者教育を行うための、情報収集・データ評価から患者教育のための診断ができる 4. 患者の学習ニーズをアセスメントし、適切な面接のための看護技術を学ぶ 5. 患者教育のための指導計画を作成し、対象に合わせた指導を学ぶ					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション 患者教育の概念			1	講義
2	患者教育の必要性について			2	講義
3	患者教育のための情報収集と活用			3	講義
4	学習の動機づけ			3	講義
5	患者のアセスメント（適応段階 学習ニーズ 学習者の受け入れ）			2.3	講義
6	指導計画作成について			4.5	講義
7	患者指導計画の作成 事例提示			4.5	事例検討
8	8回～14回 指導計画表の作成および事例のアセスメント 指導計画の実施 指導に対する評価			4.5	事例検討・ロールプレイ
15	まとめ				
【使用図書】		<書名>		<著者名>	<発行所> <発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		これだけは知っておきたい患者教育	河口てる子	医学書院	2002・3,800円＋税
		医療・保健スタッフのための健康行動理論の基礎	松本千明	医歯薬出版株式会社	2006・1,800円＋税
		医療・保健スタッフのための健康行動理論 実践編	松本千明	医歯薬出版株式会社	2004・1,800円＋税
その他の資料					
【評価方法】 参加状況（20%）試験とレポート（80%）で評価する			【履修上の留意点】		